

定例記者会見発言録

日 時：令和3年11月19日（金）14時～
場 所：伊達市役所東棟4階 401・402 会議室
出 席：市長、副市長、総務部長、未来政策部長、財務部長、
産業部長、健康福祉部長、健康対策参事、市民生活部長、こども部長
報道機関：福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局
発表項目：市長から下記の内容について、別紙資料により説明
資料1－1 12月議会提出議案概要
資料1－2 12月補正予算概要
資料2 新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）事業概要
資料3 伊達市新工業団地（保原工業団地）第1期予約販売開始
資料4 冬の味覚 伊達市特産「あんぼ柿」を全国にPR
資料5 「I LOVE DATE」思い出写真撮影&伊達市の魅力写真展を開催

《質疑応答》-----

伊達市新工業団地関連

■区画割関連

記 者 以前の発表では8区画あったが、7区画になり1区画減った理由は为什么呢うか。
市 長 以前は境界が逆になっていました。一部調整池兼公園を作り、1区画としては形が良くないので、区画割を変えました。
記 者 区画①については、予約販売の対象ではないということでしょうか。
市 長 今回の第1期の予約対象ではありません。小区画について今相談が多いので、まずはそちらの予約を開始し、皆さんからの要望等を聞きながら大区画の方は販売していきたいと思っています。
記 者 大区画はこの後の販売になるということでしょうか。
市 長 はい、第2期の販売となります。

12月補正予算関連

■ICTを活用した市民サービス関連

記 者 ICTを活用した市民サービスの提供について、具体的にできるよう手続きや市民サービスとはどのようなものになるのでしょうか。
総務部長 申請などではなく、ラインの登録をしていただいて、今まで個人的に電話などで市に対して問い合わせをしていたものを、まずはラインで問い合わせいた

だくことで、A Iを活用して用意したもので回答しながら 24 時間いつでも受けられる内容と考えております。

記者 色々な情報を得られるということでもよろしいでしょうか。

総務部長 はい、そうです。

思い出写真撮影&伊達市の魅力写真展関連

■写真撮影関連

記者 カメラマンが無料で写真撮影をしてくださるという取り組みは定期的に行っているのでしょうか。

市長 今回が初めてになります。

記者 12月25日クリスマスに行うということで、クリスマス関連した飾り付けをするのでしょうか。

市長 フォトブースのところで考えていきたいと思っております。

記者 わかりました。素敵な取り組みだと思います。

その他

■バイオマス発電関連

記者 バイオマスの進捗状況を教えていただけないでしょうか。

市長 現在、事業者と市民団体との説明会の準備を進めているところです。市が間に入り、説明会の段取りをしようと考えておりますが、今は質問に対しての回答を作成しております。説明会の時期については決定しておりませんが、できるだけ早い時期に開催したいと思っております。

■市政関連

記者 11月を迎えて、まもなく任期終了となりますが、そのような中で市政に関する課題やこれから取り組んでいきたいことについて伺えますか。

市長 伊達市の課題ですが、人口減少、少子高齢化の中で若い世代が少なくなっているため、若い世代の定着をしっかりと図っていくことです。それにより、あらゆる世代が元気になってくる、希望を持てるというようになってくると考えております。若い世代の定着を図るためには、まず働く場所をしっかりとつくる、それから子育て・教育を充実させる、そして全ての世代に関わりますけれど、健康・福祉を充実させ、この3つを進めた上で若い世代の移住定住、高齢者につきましては、健康をしっかりと確保できるような施策を進めていきたいと思っております。併せて、現在新型コロナウイルスが小康状態にはなっておりますが、これから第6波が懸念されていますので、ワクチン接種をスムーズに接種していきたいと思っておりますし、またいつくるかわからない自然災害に対する対

応も進めてまいりたいと考えております。

記 者 ありがとうございます。そういった中で、新工業団地がキーになってくると
思いますし、大型商業施設も動き出し、こども園の整備などこうした一つひとつが市長にとっての課題解決になってくるのでしょうか。

市 長 働く場所をつくる、子育て・教育の充実、健康づくり、これについては就任した時から重点施策として進めてまいったところです。それを進めるためこれまで工業団地、大型商業施設そしてこども園等の整備に係る手続きを進めてまいりまして、それが軌道に乗ってきていると考えております。次はそれを早く整備を進める、そして施設を有効に活用できるソフト的な施策を進めていくということを重点的に考えていきたいと思っております。

記 者 ありがとうございます。